みやしん野球部！２年ぶり１０度目の優勝！

第７２回河北新報旗争奪宮城県下職場対抗軟式野球大会

平成３０年４月１４日（土）・１５日（日）・２１日（土）、第７２回河北新報旗争奪宮城県下職場対抗軟式野球大会（於：ベルサンピアみやぎ泉野球場）が開催され、当金庫野球部が２年ぶり１０度目の優勝を果たしました。

一回戦はリコーインダストリー東北と対戦し５－０と快勝、準々決勝はＪＡ仙台と対戦し２－０サヨナラ勝ちを収め王座奪還へ磐石のスタートを切りました。

準決勝はリコージャパン東北と対戦、当金庫の主戦小野大樹が序盤からホームランを含む５失点と苦しい戦いを強いられる。しかし、５回と６回をリリーフした髙橋拳嗣と本田和成が０点に抑えると、試合の流れが当金庫に変わる。試合は５点ビハインドで迎えた６回裏の当金庫の攻撃、相手も投手を交代するなど逃げ切りを図るが、当金庫は相手投手の立ち上がりを攻め込むと佐藤秀平のレフトオーバー満塁ホームランで一気に１点差まで迫る。

試合は押せ押せムードの中で迎えた最終回、当金庫の勢いが止まらず主将岡崎稜のヒットで同点に追付き続く馬場康治郎がエンドランを決めサヨナラ勝ちを収めました。

決勝はネッツトヨタ仙台と対戦、当金庫先発小野大輝と相手先発山本祐右選手の見ごたえある投手戦となった。小野はランナーを背負いながら粘りの投球とは対照的に山本選手は力強い投球でチャンスを与えない見事な投球で、お互い得点を与えない緊迫した展開で試合が進む。

最終回（９回表）当金庫の攻撃、進藤潤が甘く入ったストレートを見逃さず振り切り、右中間を深々と破る三塁打を放つと、主将岡崎稜がスクイズを決めて１点を奪い、そのまま逃げ切り２年ぶり１０度目の優勝果たしました。

今般の大会出場に多くのお客さまから熱きご声援を頂きましたことに大変感謝申し上げます。次なる大会は５月１９日（土）の宮城県信用金庫野球大会（会場：ベルサンピアみやぎ泉野球場）です。本大会で得た経験を活かし初心を忘れず努力を怠らず日々精進して参りますので、引き続きご支援とご指導賜りますようお願い申し上げます。

＜対戦結果一覧＞

一 回 戦（７回戦）　宮城第一信用金庫　５ － ０　リコーインダストリー東北

準々決勝（７回戦）　宮城第一信用金庫　２×－０　ＪＡ仙台

準 決 勝（７回戦）

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
リコージャパン東北	0	1	3	1	0	0	0			5
宮城第一信用金庫	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**4**	**2×**			**6×**

決 勝 戦（９回戦）

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
宮城第一信用金庫	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**1**	**1**
ネッツトヨタ仙台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0